

(記入例)  
指導者養成カリキュラム表

※ 活動の種類で「指導者養成」を選択した場合は、申請書と本用紙を提出して下さい。  
作成例を参照し、指導者養成事業の全体が分かるようなものを作成してください。

<b>団体名</b>		特定非営利活動法人 代々木の森クラブ		<b>活動名</b>		○○○○○○○	
<b>養成対象者</b>		大学生、PTA会員、学校教諭、野外活動に関心のある人					
		※この講座でどのような参加者を募集し養成するのか、養成する対象者を明記してください。					
項目	時間数	題名	講師名	ねらい	内容		
講義	2時間	青少年教育の理解	○○大学 ○○学部 教授 ○○ ○○氏	青少年の現状と課題を理解する。	・各種データ等により、青少年の現状について学び、課題を把握する		
講義	2時間	体験活動の理解	○○大学 ○○学部 教授 ○○ ○○氏	体験活動の理念と意義を理解する	・体験活動の意義や、教育的効果について学ぶ ・体験活動事例、教育的効果の事例について学ぶ		
講義 実習	5時間	体験活動の指導法	○○大学 ○○学部 教授 ○○ ○○氏	体験活動の基礎的な指導方法や目的に応じた指導法を理解する	・指導者としての心構えについて理解を深めるとともに、参加者を理解する方法についても学ぶ ・目的に応じた指導法を学ぶ		
講義 実習	5時間	体験活動の基礎技術	NPO法人○○代表 ○○ ○○氏	体験活動における基礎的な知識・技術を理解し、習得する	・指導者としての基礎的な心構えや活動プログラムの指導法を学ぶ ・実際に指導を体験する		
講義	2時間	安全指導と安全管理	○○協会 理事 ○○ ○○氏	体験活動における安全指導の視点や安全計画の立案について理解する	・体験活動における基本的な安全管理と危機管理について学ぶ		
実習	3時間	救急救命の技術	○○消防署 ○○ ○○氏	救命救急法の基本技術を理解する	・体験活動における救命救急の基本を学ぶとともに、救命救急法の実習を行う		
演習	3時間	プログラムの企画・立案	○○大学 ○○学部 教授 ○○ ○○氏	ねらいを意識した体験活動の企画・立案する	・プログラムの組み立てを理解するとともに実際にプログラムを考案する		
講義 演習	2時間	プログラムの評価	○○大学 ○○学部 教授 ○○ ○○氏	フィードバックをとおして、多角的な評価を受ける	・企画、立案したプログラムの発表とフィードバックを行い、意見交換を行う		
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>&lt;作成にあたっての留意事項&gt;</p> <p>(1) 活動の種類で<b>指導者養成</b>を選択した場合は、申請書と一緒に「カリキュラム表」を提出して下さい。 この作成例のように、指導者養成事業の全体が分かるようなものを作成して下さい。</p> <p>(2) 「<b>養成対象者</b>」の欄には、この講座でどのような参加者を募集し養成するのか、養成する対象者を明記してください。</p> </div>							
<b>合計 時間数:</b>		24時間					